

特集

制度改革で地域はどう変わったか

昨年4月から、改正介護保険をはじめ、介護報酬・診療報酬改定、自立支援法などの新たな仕組みが動き出しました。介護予防の導入や在宅での看取り推進などの流れに、地域はどこまで対応できているのでしょうか。新制度下での実践報告を中心に、制度改革による影響について探ります。

改正介護保険で地域医療・福祉はどう変わっていくのか 栃本一三郎
制度改革が地域で暮らす人々の生活・健康に及ぼした影響 藤村淳子
認知症グループホームへの訪問看護に取り組んで 垣野内恵子
在宅ターミナルケア支援—在宅療養支援診療所との連携 我妻まさ子
地域包括支援センターと市民の意識の変化
—所沢市の高齢者福祉の現況から 鏡諭

■特別記事

認知症高齢者を地域で支える東京会議—キャンペーンを終えて 村田由佳

■新連載

大牟田発！地域の縁側で認知症ケア 牧坂秀敏

■連載

時間を忘れて 天方晴子／訪問看護時時刻々 石田昌宏／訪問看護のパイオニアたち「野村陽子さん」
春日広美ほか／わたしのことをわたしから 浦上秀樹／わが憧れの古い 服部祥子／在宅で療養するが
ん患者・家族のためのケアの手引き 福井小紀子／ほんとの出会い 岡田真紀／桜色のハーフコート
赤川次郎

編集
後記

●身近にもアロマに関心を持つ人が多いと感じていたところに今回の特集。知っているようで曖昧だった基本知識が整理されました。まずは効果を実感してもらうことが大事ですね。さて、川口有美子さんの連載「わたしのため・からはじまる在宅介護」が最終回を迎えます。ALSの在宅療養者と介護者の支援をベースに、倫理や政治など広く深いテーマをいつも新鮮な視点で語ってくださいました。今後の活動にも注目です。……………伊藤 M
●川口有美子さんの明るさ、行動力、寛容さ、なにより前向きなことに毎号はっとさせられる連載でした。これで終わりではなく、またの登場を願っています。そしてアロマセラピー、看護師が行なうアロママッサージには、精油の効用とともに、看護の知識に基づいた特別な力が宿っているのではないかと思いました。アロマケアを楽しんでいる患者さんや高齢者のくつろいだ様子が目に浮かぶ特集となりました。……………伊藤 N

訪問看護と介護 第12巻 第3号 2007年3月15日発行(毎月1回15日発行)

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2007, Printed in Japan

1部定価1,260円(本体1,200円+税5%) 年ぎめ予約購読料13,200円(年間12冊, 消費税, 送料弊社負担)

発行:株式会社 医学書院/代表者:金原 優/販売部:03-3817-5657/社内案内:03-3817-5600

「訪問看護と介護」編集室:直通03-3817-5787 FAX 03-5804-0485 担当:伊藤・伊藤・早田

Eメール houmon@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページURL http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本紙の無断複写は著作権法上の例外を除き禁止されています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0917-1355/05/¥250/論文/JCLS」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCLSへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。